



舞鶴小だより

平成28年7月4日号 文責 学校長 相河竜治

心に響いた道徳の授業！

学年懇談会もご協力
ありがとうございました！

6月27日(月)には、4～6学年とけやき学級・あおぞら学級が、29日(水)には1～3学年が道徳の授業参観を行いました。どの学年も子どもたちの心に響く、とても充実した道徳の授業となりました。一番感心したのは、1・2学年では、子どもたちが登場者のお面を頭につけて教材文の場面を演ずることにより、実感的にその心情を理解できるよう工夫していた点、3年生では、主人公の気持ちを想像する時に「ドキドキメーター」といって道徳的価値のある気持ちを赤、その反対を青で組み合わせるその心情を表す教具を使いながら子どもたちの率直な考えを引き出し、その上で道徳的な実践力につなげていた点、4年生では、保護者の皆さんからお子様を育てる時のお気持ちについて発表していただき、親の我が子を思う温かい気持ちを伝え、親の愛に対する感謝の心を育てていた点、5年生では、甲府空襲で、東京から学童疎開していた尊い2名の命が失われたことを題材にした「もう一つの七夕」という読み物教材を使って、戦争の恐ろしさと平和の大切さについて考えていた点、6年生は、スマホや携帯、パソコンなどの所持や利用方法等についてアンケート調査を行い、子どもたちの実情をもとに切実感をもって学習を進めていた点です。いずれも今回の授業を通して、子どもたちの心に道徳的な心情を育てるきっかけとなったと思います。

授業参観の後に、引き続き学年懇談会を実施し、とても温かい良い雰囲気の中で終えていました。保護者の皆様のご支援・ご協力に対しまして、心より感謝申し上げます。なお、私も中高学年では家庭学習の大切さを、低学年では様々な体験活動の大切さを、それぞれお話しさせていただきましたが、貴重なお時間をいただき、その上ご静聴いただきまして本当にありがとうございました。



アンケート結果をグラフにして



もう一つの七夕を読み聞かせ



保護者が子育ての気持ちを発表



ドキドキメーターを活用して



ワークシートも有効活用して



お面をかぶり役割演技をして

前期の教育実習が大きな成果を上げて終了しました！

6月3日（金）から16日（木）までの2週間を東海大短期大学の学生さん1名が、23日（金）までの3週間を山梨大学の学生さん6名が、それぞれ教育実習を行いました。最初はとても緊張した面持ちで、子どもたちとも戸惑いながら接している感じでしたが、次第に打ち解けて話せるようになりました。特に感心したのが授業で、最初は子どもたちの目を見て話をすることができず、学生さんもとても苦勞していることがよく分かりましたが、指導教官の先生方の指導・支援のお陰で日を追ってめざましく成長し、最後の週に行った研究授業では、基礎基本を押さえた授業というだけでなく、子どもたちの思考力や判断力、表現力を育成するために有効だと言われている子どもたちが活躍するアクティブ・ラーニングの要素を取り入れた授業になっていました。先日、学生さんから教育実習のお礼の手紙が届きましたが、その中で、「教育実習を通して、ますます教員になりたい気持ちが高まりました。」と書いてあり、先生方の指導や本校の子どもたちとのふれ合いが彼らにとってとても良かったことを感じました。

教育実習生の中の何人かは、今後も学生教育ボランティアとして本校に関わってくれます。若い学生さんとのふれ合いは子どもたちにとっても印象深く、きっと良い経験になっていることと思います。



第2回PTA学校委員会を開催しました！

7月1日（金）の4時から、本会役員や各学年PTA役員、学級担任等の方々にご参加いただき、図書室で今年度2回目となるPTA学校委員会を開催しました。内容は、8月20日（土）の午前6時30分から始まるPTA環境整備作業の提案と9月23日（金）午後3時より行う運動会前日準備、24日（土）の運動会終了後に行う片付け作業の提案、「まいづるまつり」についての改善点などの意見聴取等でした。

いつも感じ感謝していることは、PTA本会の役員の皆様方が前向きに、そして意欲的に取り組んでくださるその熱意と、各学年PTA役員の皆様方が本会役員の活動や学校教育に対して積極的にご支援して下さる温かいお気持ちです。保護者の皆様方にも、これからご協力いただく場面がいくつかあるかと思いますが、是非、舞鶴小学校がより良い学校になりますようにご対応をお願いします。

